

令和4年度事業報告

さぬき市シルバー人材センターは基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、新型コロナウイルス感染防止を図りながら厳しい地域経済情勢の影響を受けながらも、健康で働く意欲のある高齢者が活躍続けることができる社会を目指し、会員及び役職員が一丸となりシルバー事業の推進に積極的に取り組んできました。

令和4年度においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大が日常生活や経済活動に大きく影響を与えてきました。

こうした中、契約金額 209,415,371 円対前年度比 1.1%増となりましたが、契約件数 4,260 件対前年度比 2.5%減と年度末会員数 468 人対前年度比 2.5%減となり契約件数の減少及び会員確保が難しくなっています。

引き続き就業機会の開拓と会員増強につながるように、今後の重要課題として取り組んでいきたいと思えます。

以下、事業実績等についてその概要を報告致します。

I シルバー人材センター事業

1 受託調整

市内の高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者にふさわしい地域に密着した仕事を、一般家庭、民間事業所、官公庁等から有償で受託し、センター会員への提供に努めました。

2 職業紹介

臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務にかかる仕事を希望する市内の高年齢者を対象に、職業紹介による就業機会の提供に努めましたが、求人・求職者の該当はありませんでした。

3 一般労働者派遣

香川県シルバー人材センター連合会の実施事務所として、センター会員を対象に、一般労働者派遣による就業機会の提供に努めました。

4 普及啓発

シルバー事業への信頼と理解が得られるように、チラシ等の配布を行いました。

また、シルバー説明会を毎月開催し、普及啓発に努めました。

5 安全・適正就業の推進

安全就業はシルバー事業において重要であり、会員の意識の向上と事故防止のために、就業現場の安全パトロールを実施し安全意識の啓発に努めました。

6 就業機会の開拓・拡大

会員が地域内で自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、会員・役職員が共に力を合わせて就業機会の開拓・拡大に努めました。

II 法人管理事業

1 会員の増強

シルバー事業を拡大していくためには、会員の確保が重要であります。シルバー説明会を毎月開催し、センターの基本理念を十分に理解し、賛同する就業意識の高い会員の確保・増強に努めました。

2 諸会議の開催

当センターの維持運営及び事業運営の執行に関して必要な会議を、6月に定時総会を開催、理事会（書面表決を含め）5回開催しました。

3 組織事務の合理化

法人の組織と事務の合理化に常に努力し効率の良い事業の展開を図りました。